

茎数急増。早急に、中干しを！

1 生育概況(コシヒカリ 6/19現在)

現在の生育(指標値比)

平坦地	草丈: やや長い (108%)	茎数: やや多い (107%)	葉数: 並 (+0.3)	葉色: やや濃い (SPAD値 +1.9)
中山間地	草丈: やや短い (95%)	茎数: 少ない (82%)	葉数: 並 (+0.1)	葉色: 濃い (SPAD値 +2.7)

○生育は高温と多日照の影響で急激に進み、茎数が急増しています。

2 調査結果（普及センター、JA調査ほ）

(1)コシヒカリ

	場所	標高 (m)	田植 (月日)	草丈 (cm)			茎数 (本／㎡)			葉数 (葉)			葉色 (SPAD)			備考	
				本年	前年比	指標比	本年	前年比	指標比	本年	前年差	指標差	本年	前年差	指標差		
平坦地	今熊 (浦川原)	14	5/12	46	105%	115%	596	株当 28.3	87%	157%	9.6	+0.5	+1.1	44.0	+2.7	+5.0	
	飯室 (浦川原)	13	5/16	40	114%	100%	216	株当 13.7	59%	57%	8.0	-0.5	-0.5	37.8	-0.3	-1.2	
	平均			43	108%	108%	406	21.0	77%	107%	8.8	0.0	0.3	40.9	+1.2	+1.9	
	宮口 (牧)	71	5/21	34	106%	85%	217	株当 10.9	91%	57%	7.3	-0.7	-1.2	39.2	+0.9	+0.2	全量基 肥肥料
中山間地	和田 (安塚)	133	5/18	39	91%	98%	308	株当 15.7	66%	81%	8.7	-0.9	+0.2	41.0	-2.8	+2.0	
	大島 (大島)	152	5/16	40	93%	100%	380	株当 19.5	72%	100%	9.1	-0.3	-0.6	42.6	+0.2	+3.6	
	菖蒲 (大島)	337	5/26	37	90%	93%	199	株当 9.6	47%	52%	8.0	-1.2	-0.5	41.1	+5.3	+2.1	
	高尾 (牧)	340	5/19	37	-	93%	359	株当 20.5	-	94%	8.6	-	+0.1	42.2	-	+3.2	
	平均			38	90%	95%	312	16.3	66%	82%	8.6	-0.8	+0.1	41.7	+0.1	+2.7	

(2)こしいぶき

	場所	標高 (m)	田植 (月日)	草丈 (cm)			茎数 (本／㎡)			葉数 (葉)			葉色 (SPAD)			備考	
				本年	前年比	指標比	本年	前年比	指標比	本年	前年差	指標差	本年	前年差	指標差		
平坦地	長走 (浦川原)	23	5/17	34	97%	94%	221	株当 11.8	65%	61%	7.8	-0.8	-1.2	38.7	-6.9	-1.3	

(3)つきあかり

	場所	標高 (m)	田植 (月 日)	草丈 (cm)			茎数 (本／㎡)			葉数 (葉)			葉色 (SPAD)			備考	
				本年	前年比	指標比	本年	前年比	指標比	本年	前年差	指標差	本年	前年差	指標差		
中山間地	高尾 (牧)	285	5/20	41	87%	95%	188	株当 7.6	64%	57%	7.7	-1.4	-0.1	38.7	-1.6	-2.3	

3 今後の管理のポイント

○中山間地でも中干しの開始時期になっています。遅植えのほ場も遅れずに中干しを始めましょう。

○平坦地、中山間地ともに引き続き中干しを徹底して過剰生育を防止しましょう。

○すでに中干しを実施しているほ場では、確実に溝切りを行うことで排水を促し、田面に幅1cm程度の小ヒビが入る程度まで乾かしてください。

○切った溝は確実に排水口につなぎ、溝が戻った場合は再度切り直す等の手直しを行うことで中干し効果を高め、水を効率的に使用することができます。

○「つきあかり」の1回目穂肥時期が迫っています。出穂期は平年より1日程度早い(前年比+3日)と予想されます。遅れずに出穂の30~25日前に窒素成分で2.0~1.5kg/10aを施用しましょう。

(5月上旬の移植では、出穂は7/22頃で、1回目の穂肥時期は6/22~6/27頃の見込みです。)

※天水田等では用水の確保状況に応じて中干し・溝切りを実施してください。

○継続的な湛水でワキの発生が多くなっています。天水田等では、降雨による水の入替えや、除草機等での中耕により、ガス抜きを行いましょう。